

2025 年 9 月 25 日

函館市

Japan Wind Farm Construction 株式会社

函館港を SEP 船の母港とすることに向けた協定を締結

函館市（市長：大泉 潤）と Japan Wind Farm Construction 株式会社（代表取締役：清原 啓太、以下「JWFC」）は、洋上風力発電施設の建設に用いる SEP 船の母港を函館港とすることを目的し、協定書を締結しました。

政府が推進する 2050 年カーボンニュートラルの実現に向け、再生可能エネルギーの主力電源化が期待される中、特に洋上風力発電の市場規模拡大が見込まれています。

函館市と JWFC は、本協定を通じて連携を強化し、函館港を拠点とした洋上風力発電関連事業を推進することで、持続可能な社会の実現と地域産業の振興を目指してまいります。

【協定書の概要】

1. 函館港を JWFC 所有の SEP 船の母港として利用するため、長期・継続利用に関して、検討・協議に取り組むことを目的とする
2. 2026 年 5 月 15 日から JWFC 所有の SEP 船の母港を函館港とする
3. 函館市は、JWFC 所有の SEP 船の岸壁利用について調整に努める
4. JWFC は、経済的合理性を前提に、洋上風力発電設備の建設および SEP 船の運用に必要な部材・資機材等の調達について、渡島・檜山管内の地域産業への優先発注に努め、長期的な地域経済の発展に貢献することを目指す



協定式の様子

【JWFC は、以下 6 社で構成されています】

戸田建設(株)／(株)熊谷組／西松建設(株)／若築建設(株)／岩田地崎建設(株)／(株)吉田組

【本件に関するお問合せ先】

- ・ 函館市 港湾空港部 港湾課（計画担当） TEL：0138-21-3490
- ・ Japan Wind Farm Construction 株式会社 管理部 TEL：03-3528-6352